

記者発表資料

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA



TOIN GAKUEN

令和7年9月9日
横浜市青葉区総務課
学校法人桐蔭学園

桐蔭学園×青葉区 防災講演会を開催します！

災害への備えとして、自助・共助の大切さを考え、理解を深めていただくため、学校法人桐蔭学園と青葉区による防災講演会を開催します。本講演会では、ドキュメンタリー映画の上映会や監督等によるパネルディスカッションを実施します。

開催概要

- 日 時 令和7年10月19日(日) 午前10時30分～午後2時(午前10時開場)
- 会 場 青葉公会堂 ホール・ラウンジロビー(青葉区市ヶ尾町31番地4)
- 参加費 無料

主なプログラム(ホール会場)

ドキュメンタリー映画上映会 「風が灯るころ～奥能登、珠洲の記憶～」

【内容】

令和5年、6年と二度の大地震に見舞われた奥能登珠洲市。瓦礫に残された暮らしの痕跡、人々の痛みや葛藤、そして互いに支え合いながら再び日常を築こうとする姿を、静かに描き出す。



パネルディスカッション 能登半島地震の記憶から、地域防災を考える

【内容】

能登半島地震のドキュメンタリー映画監督、珠洲市在住の写真家、災害ボランティアを行った大学生のそれぞれの視点から、私たちにできる地域防災について考える。

【登壇者】

- 有馬 尚史(ありま ひさし)さん(映像作家・「風が灯るころ」監督)
松田 咲香(まつだ さきか)さん(写真家・珠洲市在住)
遠藤 真希(えんどう こうき)さん(桐蔭横浜大学法学部2年・桐蔭能登プロジェクトメンバー)
(ファシリテーター)
木村 知世子(きむら ちよこ)さん(FMサルース「FDK presents ソナエル Radio」パーソナリティ)
※登壇者プロフィールなど、詳細は別紙チラシをご覧ください。

ロビー会場(併設展示)

写真展「能登半島の記憶と軌跡」

令和6年能登半島地震で自宅が被災。現在は復興の過程を写真で記録するプロジェクトに取り組む、珠洲市在住の写真家、松田咲香さんの写真展。

桐蔭能登プロジェクトコーナー

- ・能登ふるさと市
- ・桐蔭横浜大学 災害ボランティア活動報告 など

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



定員・参加申込方法

- 定 員 500 人（小学生以上）※先着順
- 申込方法 10月15日（水）までに横浜市の電子申請システムからお申し込みください。



電子申請システム
二次元コード

本講演会の詳細は、青葉区ホームページをご覧ください。



※当日取材を希望される場合は、10月16日（木）17時までに下記お問合せ先（青葉区総務課）へご連絡ください。

お問合せ先

(防災講演会全般について)

青葉区総務課長 宮崎 郁 Tel 045-978-2210

(学校法人桐蔭学園の取組について)

学校法人桐蔭学園 トランジションセンター Tel 045-975-2100



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



桐蔭学園 × 青葉区

防災講演会

能登半島地震から町の復興の道を描いたドキュメンタリー映画や監督によるパネルディスカッション等を通じて、自助・共助の大切さを考える講演会です。

2025.10/19(日) 10:30-14:00
(10:00開場)

青葉公会堂

横浜市青葉区市ヶ尾町31番地4
電車：東急田園都市線「市が尾駅」下車 徒歩10分
バス：「青葉区 総合庁舎」バス停 下車すぐ
※当日は、公共交通機関でお越しください。

参加申込：10月15日(水)まで
右の二次元コードからお申込みください。



※定員になり次第締め切らせていただきます。
※お申込みいただいたい方も、当日お席に空きがございましたらご参加いただけます。
※車いす席・手話通訳(映画は字幕対応なし)を希望される方は、10月2日(木)までにお申込みいただき、その旨を記載してください。

PROGRAM プログラム

ドキュメンタリー映画上映会

「廻し」が灯るところ～奥能登、珠洲の記憶～

パネルディスカッション

能登半島地震の記憶から、地域防災を考える

自助の対策

在宅避難などの備えについて

写真展

能登半島の記憶と軌跡

桐蔭能登プロジェクトコーナー 他

- ・能登ふるさと市
- ・桐蔭学園小学校 合唱団「HANABI」合唱動画上映
- ・桐蔭能登プロジェクト活動報告

など、盛りだくさん！

参加
無料

定員：500名
(小学生以上)



「廻し」が灯るところ

奥能登、珠洲の記憶



PROGRAM プログラム一覧

ホール 10:30-13:05

ドキュメンタリー映画上映会 10:35-12:05

仄が灯るころ ～奥能登、珠洲の記憶～ (87分)

令和5年、6年と二度の大地震に見舞われた奥能登珠洲市。瓦礫に残された暮らしの痕跡、人々の痛みや葛藤、そして互いに支え合いながら再び日常を築こうとする姿を、静かに描き出す。



ロビー(併設展示) 10:30-14:00

写真展 能登半島の記憶と軌跡

令和6年能登半島地震で自宅が被災。現在は復興の過程を写真で記録するプロジェクトに取り組む、珠洲市在住の写真家、松田 咲香さんの写真展。



パネルディスカッション 12:15-12:50

能登半島地震の記憶から、 地域防災を考える

能登半島地震のドキュメンタリー映画監督、珠洲市在住の写真家、災害ボランティアを行った大学生のそれぞれの視点から、私たちにできる地域防災について考える。

登壇者:

映像作家(「仄が灯るころ」監督)

有馬 尚史 氏

2011年に多摩美術大学に入学。同年より映像作品の制作を開始。23年5月に起きた地震からの珠洲の復興の様子を撮影するなか、元日の能登半島地震では自身も被災。計画を立て直したうえで撮影を重ね、『仄が灯るころ～奥能登、珠洲の記憶～』を作り上げた。

写真家(珠洲市在住)

松田 咲香 氏

能登の風景や祭り、人々の暮らしを撮影。地震で被災するも津波で浸水したハードディスクから約6割のデータが奇跡的に復元され、能登の魅力と記憶、被災後の珠洲を伝え続けている。

桐蔭能登プロジェクト(桐蔭横浜大学 法学部2年) 遠藤 眞希

ファシリテーター: 木村 知世子 氏

FMサルース「FDK presents ソナエルRadio」パーソナリティ、防災シスターズ3色丼

自助の対策 12:50-13:00

青葉区総務課

在宅避難などの備えについて

桐蔭能登プロジェクトコーナー 他 13:00-13:05

桐蔭学園小学校 合唱団 能登復興支援合唱曲

「HANABI」(作詞・作曲:弓削田 健介) 合唱動画上映

※歌詞は能登と長岡の子どもたちの言葉を弓削田健介氏が紡いだ。

ロビー(併設展示) 10:30-14:00

写真展 能登半島の記憶と軌跡

令和6年能登半島地震で自宅が被災。現在は復興の過程を写真で記録するプロジェクトに取り組む、珠洲市在住の写真家、松田 咲香さんの写真展。

桐蔭能登プロジェクトコーナー 他

桐蔭横浜大学 桐蔭能登プロジェクト 災害ボランティア活動報告

能登ふるさと市

奥能登珠洲市の特産品を多数出展!
お買い物で能登の復興支援へ。

桐蔭学園×青葉区
防災講演会への
お問い合わせ

横浜市コールセンター
月～金(祝日を除く)午前8時～午後9時
青葉区総務課(午前9時～午後5時) 045-978-2213

045-664-2525

桐蔭学園トランジションセンター
transition@toin.ac.jp